吾々從業員

三ケ年　貳拾五圓

一ケ年增ス毎ニ五圓增加

十八年　百圓

具体案

一、電車課ト同規定ノ下ニ同額又ハソレヲ最低限度トスル事

二、カ、ル輕度的差別待遇ヲセサル事

三、公休三日制即時實施セラレタシ

凡ソ作業ノ能率增進ノ爲ニハ必然ソレニ伴フ充分ナル休養ヲ要スル之レモ適當ナル休養ヲ與ヘサランカ、ソハ能率增進ニ非スシテ疾病過勞ニ因ル事故乃至コレニ對スル不平ノ現レトシテノ意識的怠慢等々ノ故ニ却テ能率減退ヲ來ス事明カナリ

吾等日毎ニ奇酷ナル勞働ニ從事シ職場退出時ニ於ケル全身綿ノ如キ疲勞狀態ニ鑑ミル毎一ケ月僅々二日制公休ノ如何ニ不合理ナル